

OLYMPUS

MAUSB-100

USB リーダ/ライタ

クイックスタートガイド

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。お買い上げ後すぐに本製品をお使いになりたい場合は、この「クイックスタートガイド」をお役立てください。

本製品は、xDピクチャーカード（以下カード）専用のリーダー/ライターです。カードに記録された大容量データを簡単かつ高速にUSBポートを装備したパソコン（IBM PC/AT互換機、NEC PC98-NX、Macintoshなど）に転送することができます。

- ご使用の前に、必ず別紙の「ご使用上の注意」をよくお読みください。
- 詳細については、付属のCD-ROMに収録されている取扱説明書（PDFファイル）をご覧ください。

ご注意

- 本製品は、パソコン側のUSBポートの周りに十分な取り付けスペースがあることを確認のうえご使用ください。十分な取り付けスペースがない場合は、付属のUSB延長ケーブルをご使用ください。
- ご使用のパソコンのハードウェア、デバイスドライバ、アプリケーションなどの環境条件によっては、本製品が正常に動作しない場合があります。
- USBハブ、キーボード、ディスプレイのUSBポートに接続すると使用できないことがあります。その場合は、直接または付属の延長ケーブルを使用して、パソコン本体のUSBポートに接続してください。
- 赤色のステータスランプの点灯中にホールドスイッチを解除したり、カードを取り出したり、本製品を取り外したり、ライトプロテクトスイッチを操作した場合、カード内のデータが破壊され、カードが使用できなくなることがあります。
- 付属のユーティリティソフトウェアを用いずにパソコン側から本製品内のカードのフォーマットを行った場合、そのカードはデジタルカメラで使用できないことがあります。付属のユーティリティソフトウェアをご使用になるか、デジタルカメラ側で再度フォーマットを行ってください。（フォーマット方法については、お使いのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。）
- * ユーティリティソフトウェアはMacintoshには対応しておりません。Macintoshでご使用の場合は、デジタルカメラ上でカードのフォーマットを行ってください。）
- * ユーティリティソフトウェア起動時の画面は、すべて英語表記になります。
- パソコンの省電力機能には対応しておりません。ご使用の前にパソコンの省電力機能を無効にしてください。
- 本製品を同時に2台以上接続してのご使用はできません。
- 本製品にストラップを取り付けてご使用になる場合は、ふり回したりぶつたりしないようご注意ください。

箱の中身を確認しましょう

本製品には以下のものが付属しています。

万一、不足しているものがありましたら、お買い上げの販売店までご相談ください。



動作環境

各部の名称

- 本製品をお使いになる前に、ご使用のパソコンが以下の条件を満たしているかご確認ください。
- 対応OS
DOS/V機（PC/AT互換機）、PC98-NXシリーズ：
Windows 98/98SE/Me/2000 Professional
（以下Windows 2000）/XPのブレインストール版
Power Mac G3/G4、PowerBook G3/G4 iMac/
iBook/eMac シリーズ：
Mac OS 9.0～9.2.2/X（V10.1.2以降）のブレイン
ストール版*
 - USBインターフェース（USB Ver2.0またはUSB Ver.1.1
準拠）を標準搭載していること。
 - デバイスドライバとユーティリティソフトウェアの
インストールに、CD-ROMドライブが必要です。

* Mac OS Xでは一部制限があります。オンラインホーム
ページ（<http://www.olympus.co.jp>）をご参照くだ
さい。

OLYMPUS

オリンパス株式会社

〒163-0914 東京都新宿区西新宿2の3の1 新宿モノリス

●ホームページによる情報提供について
製品仕様、パソコンとの接続、OS対応の状況、Q&Aなどの各種情報を当社のホームページでご提供しております。
オンラインホームページ（<http://www.olympus.co.jp/>）から「サポート」→「デジタルカメラ/プリンタ関連」
へ進み、ご利用ください。

●電話等でのご相談窓口 カスタマーサポートセンター
0120-084215 携帯電話・PHSからは 0426-42-7499
FAX 0426-42-7486

調査等の都合上、回答までにお時間をいただく場合がありますので、ご了承ください。
営業時間 平日 9:30～21:00 土・日、祝日 10:00～18:00（年末年始、システムメンテナンス日を除く）

Printed in Korea

VT559301

Windows版

■取扱説明書を読むには…

詳細な取扱説明書は、付属のCD-ROM内にPDFファイルで収録されています。右の手順で、取扱説明書ファイル [MAUSB100_Manual_jpn.pdf] をダブルクリックしてください。Acrobat Readerが起動し、取扱説明書が表示されます。

- Acrobat Readerをお持ちでない場合
- 取扱説明書をご覧になる前に、右記手順6で [Acroread] — [ar505jpn.exe] を選択し、Acrobat Reader（バージョン5.05）をインストールしてください。
- Acrobat Readerがインストールされていないと、取扱説明書をご覧になることはできません。

■インストール前に取扱説明書をご覧になるには…

CD-ROMをセットすると、インストールが自動的に始まります。インストールの前に取扱説明書をご覧になりたい場合は、下記インストール手順2で [キャンセル] を選択してください。その後の手順については「取扱説明書を読むには…」をお読みください。

インストールの手順

- 次の手順で操作します。（詳しくは取扱説明書をご参照ください。） Windows 2000およびWindows XPにインストールを行う場合Administratorまたは権限を持つユーザー名でログオンしてください。
- インストールが終了したらCD-ROMを取り出し、大切に保管してください。

パソコンの電源を入れてください。

Windows 98/98SEをお使いの場合:
パソコンとMAUSB-100の接続は必ずインストールが終了してから行ってください。万一、接続を先に行ってしまった場合は、まずMAUSB-100をパソコンから取り外し、画面表示をキャンセルした後、インストールからやり直してください。
（詳細はCD-ROM内の取扱説明書をお読みください。）

1

付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。

2

インストールウィザードの「インストール」をクリックしてください。

3

インストールウィザードの「インストール」をクリックしてください。

4

インストールウィザードの完了画面で「完了」をクリックしてください。

デバイスドライバ/ユーティリティソフトウェアをインストールします

完了です。インストールは以上で完了します。

Macintosh版

■取扱説明書を読むには…

詳細な取扱説明書は、付属のCD-ROM内にPDFファイルで収録されています。右の手順で、取扱説明書ファイル [MAUSB100_Manual_jpn.pdf] をダブルクリックしてください。Acrobat Readerが起動し、取扱説明書が表示されます。

- Acrobat Readerをお持ちでない場合
- 取扱説明書をご覧になる前に、右記手順4で [Acroread] — [Japanese Reader Installer] を選択し、Acrobat Readerをインストールしてください。
- Acrobat Readerがインストールされていないと、取扱説明書をご覧になることはできません。

Macintoshでご使用になる場合は、デバイスドライバ/ユーティリティソフトウェアのインストールは必要ありません。

本製品をお使いになる前に必ず取扱説明書をお読みください。
（裏面の「簡単な操作方法」もあわせてお読みください。）

1

【マイコンピュータ】をダブルクリック

2

【MAUSB_100】を右クリック

3

【開く】をクリック

4

【Manual】をダブルクリック

5

【Japanese】をダブルクリック

6

【MAUSB100_Manual_jpn.pdf】をダブルクリック

本製品をはじめてお使いになる場合

Windows 98/98SE ：デバイスドライバ/ユーティリティソフトウェアのインストールが必要です。

Windows Me/2000/XP ：デバイスドライバのインストールは必要ありませんが、ユーティリティソフトウェアのインストールをおすすめします。

本製品をお使いになる前に必ず取扱説明書をお読みください。
（裏面の「簡単な操作方法」もあわせてお読みください。）

1

【MAUSB-100】をダブルクリック

2

【Manual】をダブルクリック

3

【Japanese】をダブルクリック

4

【MAUSB100_Manual_jpn.pdf】をダブルクリック

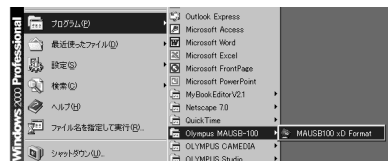
付属ユーティリティソフトウェア [xDFormat] について (Windows 98/98SE/Me/2000/XP対応)

このユーティリティソフトウェアを使うと、オリンパス製デジタルカメラ上で実行時と同等なカードのフォーマットが可能となり、xDピクチャーカードがパソコン環境でより使いやすくなります。

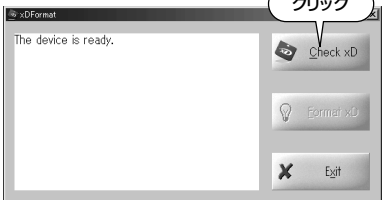
ご注意

- フォーマットを行うとカード内のデータは全て削除されます。必要なデータはハードディスクやMOディスクなどにコピーしておくことをおすすめします。
- フォーマットを行う場合は、本体のライトプロテクトスイッチを「書き込み可能」に設定してください。
- フォーマットを行う前に、カード内のデータを表示するソフトウェア（エクスプローラ、画像表示ソフトウェアなど）を終了してください。

- 1** スタートメニューの「プログラム」メニューの中に作成された [Olympus MAUSB-100] メニューから、[MAUSB100 xD Format] を選択して xDFormatソフトウェアを起動します。



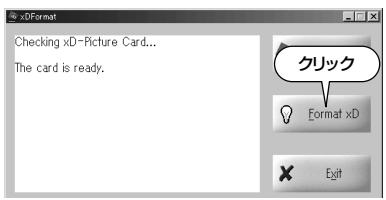
- 2** ユーティリティソフトウェアが起動し本製品が認識されると、[The device is ready.] と表示されます。



[Check xD] をクリックします。

- 本製品が装着されていない場合は、[Device is not connected.] と表示されます。

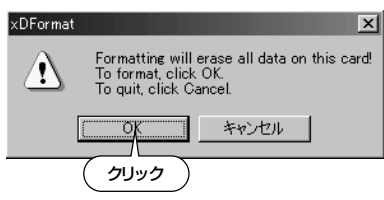
- 3** xDピクチャーカードが認識されると、[The card is ready.] と表示されます。



[Format xD] をクリックします。

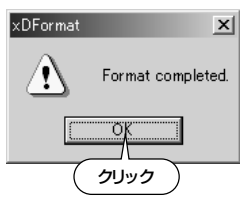
- 本製品にxDピクチャーカードが装着されていない場合は、[Insert xD-Picture card.] と警告が表示されます。

- 4** [Format xD] をクリックすると、[Formatting will erase all data on this card! To format, click OK. To quit, click Cancel.] と警告が表示されます。カードをフォーマットする場合、[OK] をクリックしてください。



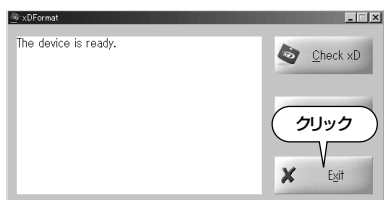
- フォーマット中は赤色のステータスランプが点灯します。赤色のステータスランプが点灯中はカードを取り出したり、本体をパソコンから取り外すことは絶対にしないでください。

- 5** フォーマットが完了すると [Format completed.] と表示されます。



- ライトプロテクトスイッチが書き込み禁止に設定されている場合には [This card is protected.] と警告が表示され、フォーマットを行うことができません。

- 6** [Exit] をクリックして、[xDFormat] を終了します。

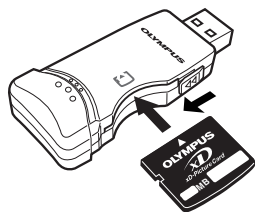


- 続けてカードをご使用になる場合は、必ず先に [xDFormat] を終了してください。
- カードを取り出したり、パソコンからMAUSB-100を取り外す場合も、必ず先に [xDFormat] を終了してください。

簡単な操作方法 (Windows版/Macintosh版)

① カードを入れます

カードの接触面（金色）を下に向けて、カードをxDピクチャーカード挿入口に水平に奥までしっかり挿入し、ホルドスイッチをロックします。

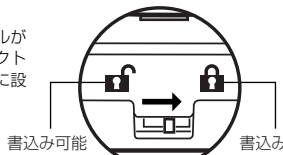


② ライトプロテクトスイッチを設定します

- パソコンへ接続する前に、ライトプロテクトスイッチを設定します。
- **書き込み禁止：** カードの中のデータを誤って消去したくない場合に設定します。カード中のデータの変更／移動／削除や、カードへの新しいファイルの書き込み、カードのフォーマットができなくなります。
- **書き込み可能：** カード中のデータの変更／移動／削除や、カードへの新しいファイルの書き込み、カードをフォーマットする場合に設定します。

ご注意

カードの中に大切なファイルがある場合は、ライトプロテクトスイッチを「書き込み禁止」に設定してご使用ください。



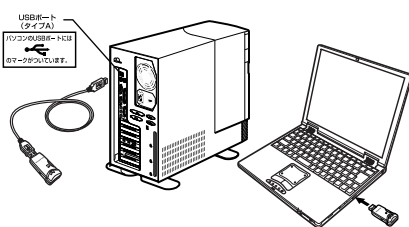
③ パソコンと接続します

●Windows

本製品をパソコンに接続すると、緑色のステータスランプが点灯し、[マイコンピュータ] に [リムーバブルディスク] アイコンが追加されます。

●Macintosh

本製品をパソコンに接続すると、緑色のステータスランプが点灯し、デスクトップ上にカードのアイコンが表示されます。



④ カードを取り出します

Windowsの場合

1. デスクトップ上の [マイコンピュータ] をダブルクリックします。
2. カードの [リムーバブルディスク] アイコンを右クリックし、表示されるメニューから [取り出し] を選択します。
 - ここではカードの排出は行われません。
3. 赤色のステータスランプが消えていることを確認したら、ホルドスイッチを解除し、カードを矢印方向に手で引き出します。

Macintoshの場合

カードのアイコンをゴミ箱にドラッグ＆ドロップします。ステータスランプが完全に消えていることを確認したら、ホルドスイッチを解除し、カードを矢印方向に手で引き出します。



1 ホルドスイッチを解除

2 カードを引き出す

ステータスランプ



⑤ 本製品をパソコンから取り外します

【Windowsの場合】

カードが挿入されている場合は、「④カードを取り出します」の手順1,2の操作を行ってください。

【Windows 98/98SE】

赤色のステータスランプが消えていることを確認したら、MAUSB-100をパソコンのUSBポートから抜きます。

【Windows Me/2000/XP】

1. タスクバーにある[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを左クリックします。
 - [ハードウェアの安全な取り外し]は、お使いの環境によって表記が異なる場合があります。
2. タスクバー上部に[USB大容量記憶装置デバイス-ドライブ(X:)を安全に取り外します]が表示されます。表示ウィンドウをクリックします。
 - ドライブ記号(X:)はお使いのパソコンによって異なります。
3. 赤色のステータスランプが消えていることを確認し、[OK]をクリックします。
 - Windows XPはバレーンヘルプ上に表示されます。
4. MAUSB-100をパソコンのUSBポートから抜きます。
 - MAUSB-100の取り外しは、パソコンの電源が入ったままで行うことができます。（電源のOFF、再起動、スリープ状態にする必要はありません。）
 - カード内のデータを表示するソフトウェア（エクスプローラ、画像表示ソフトなど）が起動している場合は終了してください。起動したままの状態では、取り外し操作を行うことができません。

【Macintoshの場合】

1. カードのアイコンをゴミ箱にドラッグ＆ドロップします。
2. ステータスランプが完全に消えていることを確認します。
3. MAUSB-100をパソコンのUSBポートから抜きます。

※詳しくはCD-ROM内の取扱説明書をご覧ください。

カード出し入れ時 のご注意

(Windows版/Macintosh版)

- カード挿入後は必ずホルドスイッチをロックしてください。ホルドスイッチが解除されたままでは、カードを認識できません。

- 赤色のステータスランプの点灯中はホルドスイッチを解除したり、カードを取り出したり、本体をパソコンから取り外すことは絶対にしないでください。カード内のデータやカードを破壊したり、パソコンが停止する恐れがあります。

- カードを取り出す前に、カード内のデータを表示するソフトウェア（エクスプローラ、画像表示ソフトなど）が起動している場合は、終了してください。

- カードを取り外すときは、本書の手順に従ってください。手順以外の方法で取り外しを行った場合、カード内のデータを損なうことがあります。

- 長時間使用したカードは熱くなっていることがありますので、取り外しの際には十分ご注意ください。特にカードの端子には触れないようにご注意ください。

- 本製品をパソコンのUSBポートに直接挿し込んだ状態でカードの出し入れを行う場合には、パソコンのUSBポートやMAUSB-100本体に無理な力が加からないようにご注意ください。

- カードを挿入するときは、カードの向きに注意してください。
- カードはxDピクチャーカード挿入口に水平になるように正しく挿入してください。誤った角度で無理に押し込んだ場合、本製品やカードを破壊する恐れがあります。